

特集 タイヤ刷新

スタッドレスから夏タイヤに履き替えるこのシーズンは、愛車のタイヤを見つめ直す絶好の機会。というわけで今回は、購入前に知っておきたいタイヤの最新事情を徹底レポートなのです。

まとめ：石川大輔

“春”計画

買う前に読む!
今どきタイヤ
交換事情

タイヤのスペシャリストJATMA西堀さんに聞いた

知っておきたい タイヤとの付き合い方

タイヤは決して安い買い物ではない。だけど命に直結するだけに妥協はできない。そこで知っておきたいのが、正しいタイヤの付き合い方。一般ユーザーの現状を、一般社団法人 日本自動車タイヤ協会(JATMA)の西堀さんにインタビュー。

タイヤ選びの指針になるラベリング制度

エコタイヤ選びの指針になるラベリング制度は、ユーザーの認知度も高い。転がり抵抗係数とウェットグリップ性能が、グレード表示される。緑のシールが目印だ。



地球環境にも優しい 低燃費タイヤが普及

カーグッズ…今回は夏タイヤ企画ということで、タイヤのスペシャリスト、一般社団法人日本自動車タイヤ協会(JATMA)の西堀さんにご登壇いただき、今どきのタイヤ事情について教えていただこうと思いま

す。まずJATMAとはどんな団体で、こういった活動をされているのでしょうか？

西堀…JATMAはタイヤメーカーが会員企業の業界団体で、皆さんの身近なところでは、低燃費タイヤにおけるラベリング制度を導入しました。

カーグッズ…転がり抵抗やウェット性能の指針となる緑色のステッカーですよね。エコタイヤの性能が一目で分かるので助かります。制度はいつ頃からスタートしたのですか？

西堀…2010年に低燃費タイヤの普及、促進のためにはじまりました。以来、燃費に影響する転がり抵

抗は年々少なくなっていますね。ラベリング性能「A」以上のいわゆる低燃費タイヤは、2006年は全体の29・7%だったのが、2016年には76・9%まで増えているというデータもあります。

カーグッズ…地球温暖化による影響が叫ばれるなか、クルマ業界にとって燃費の向上は重要な課題ですね。ガソリン代の節約になるので我々消費者としても助かります。

約2割がエア圧不足!? タイヤ整備不良の実態

カーグッズ…ほかにはどんな活動がされているのでしょうか？

西堀…ドライバーの皆さんにもっとタイヤに関心を持ってもらおうと4月8日を『タイヤの日』と定め、交通安全への啓発活動を行なっています。そのひとつとして、高速道路のSAでタイヤ点検イベントを実施しています。実はコロナの影響でここ2年は中止を余儀なくされていますが、2019年の点検結果では乗用車303台中、約2割にあたる63台に整備不良が見受けられ、そのうち空気圧不足は57台でした。

カーグッズ…タイヤに関わる整備不良が、そんなに多いとは驚きです。空